



平成30年5月14日

各位

上場会社名 東京汽船株式会社
 代表者 代表取締役社長 齊藤 宏之
 (コード番号 9193)
 問合せ先責任者 取締役総務部長兼経理部長 佐藤 晃司
 (TEL 045-671-7713)

業績予想の修正に関するお知らせ

最新の業績動向を踏まえ、平成29年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,116	413	680	555	55.81
今回修正予想(B)	12,280	641	1,012	609	61.27
増減額(B-A)	164	228	332	54	
増減率(%)	1.4	55.2	48.8	9.7	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	12,405	828	1,146	989	99.42

平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,589	531	466	46.88
今回修正予想(B)	7,840	742	422	42.50
増減額(B-A)	251	211	△44	
増減率(%)	3.3	39.7	△9.4	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	7,899	799	758	76.19

修正の理由

(連結)

平成30年3月期通期連結業績予想につきましては、曳船事業において作業増加により売上高が前回予想(平成29年5月15日公表)より増加したため、営業利益は641百万円(前回予想比55.2%増)、経常利益は1,012百万円(前回予想比48.8%増)と予想数値を上回る見込みとなりましたので業績予想数値を修正いたします。

なお、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、旅客船事業のうち横浜港における観光船部門において、固定資産の減損損失を124百万円計上することに伴い609百万円(前回予想比9.7%増)となる見込みです。

(単体)

通期個別業績予想につきましても、連結と同様の理由により業績予想数値を修正いたします。

(注)上記の予想数値につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上